

第32号

関宿城
博物館

友の会

会報誌

平成29年6月30日刊行

< 発行 >

千葉県立関宿城博物館

友の会・広報部

学ぼう！！「河川 / 産業」・「関宿藩 / 関宿」

**平成29年度第一回目の「友の会勉強会」は
7月15日(土)「戦国築田(やなだ)氏と関宿」について・・・**

昨年度開始され通算第三回目を迎える好評の「友の会勉強会」、「友の会平成29年度第一回勉強会」が以下のとおり来る7月15日(土)に開催が予定されています。ばっちり学んでみませんか・・・なお、会場の都合で募集人数に制限があります。まずは指定様式(関宿城館内設置、友の会会員へは郵送)による事前申込みを！！

- ・ 事業企画名称 「友の会 平成29年度 第一回 勉強会
- ・ 開催日時 平成29年7月15日(土) 13時15分～15時30分
- ・ 講師 千葉県立 関宿城博物館 学芸課長 村田 憲一 様
テーマ：「戦国築田氏と関宿」
- ・ 参加者募集人数 30名 (応募順に先着順)
- ・ 参加費 友の会会員(含む家族)及び非会員：無料
- ・ 場所 関宿城博物館 集会室
- ・ 参加申込受付期間 平成29年6月26日(月)～平成29年7月14日(金)
- ・ 主催 千葉県立関宿城博物館友の会
協力：千葉県立関宿城博物館
- ・ 問合せ先 TEL 04-7196-1400 千葉県立関宿城博物館
- ・ 応募方法 指定様式に必要事項を記入し、郵送またはFAX送信
(郵送及びFAXの送信先は本誌(2)面下欄をご覧ください)



境の渡し



友の会平成28年度第一回勉強会 (2016.7.16)



友の会平成28年度第二回勉強会 (2017.2.18)



お世話になりました & よろしくお願ひします・・・関宿城博物館職員の異動

年度替わりと時を合わせる如く、関宿城博物館でも職員の異動がありました。退任された岡田(前学芸課長)、岩本(前庶務課長)および飯島(庶務課)の皆様、お世話になりました。また、新しく着任された村田(学芸課長)、佐久間(庶務課長)および榎(主任上席研究員)の皆様、よろしくお願ひします。 <友の会 一同>

友の会<主催/共催>イベントのご案内

<2017年7月・8月>

- 4/25(火)～7/2(日) 「昔のくらし展」 於：館3階多目的室
- 7/4(火)～9/28(木) パネル展「カスリーン台風から70年」 於：館3階多目的室
- 7/15(土) 13:15～15:30 平成29年度「第1回友の会勉強会」参加費：無料 於：館1階集会室
- 7/23(日) 10:00～12:00、13:30～15:30
体験教室「飛ばせ水ロケット」 参加費：¥200 於：館1階集会室他
- 7/31(月) 「せきはくマガジン」発信
- 8/27(日) 13:30～15:30 「博物館セミナー①」 参加費：¥200 於：館1階集会室
- 8/31(木) 「第32号友の会会報誌」発行・「せきはくマガジン」発信

開催

「平成29年度千葉県立関宿城博物館友の会総会」

去る5月14日(日)14:00から、千葉県立関宿城博物館友の会の2017年度定期総会が同館1階集会室に於いて開催され、全議案(第1号～第5号議案)が満場一致で承認されました。当日の出席者は会員19名(委任状35名)でした。今総会では、当友の会顧問であった根本前野田市長に替わり、新しく就任された鈴木市長のご挨拶を頂く機会にも恵まれました。他に、顧問の久世様ご夫妻、来賓の3名のご参列をいただきました。また、これまで友の会監事としてご協力いただいた高林幸雄氏に替わり新しく同監事として柳田久徳氏をお迎えするのも一つの話題でしょう。柳田氏はこれまでも友の会主催の各種イベントに参加いただき、積極的な活動を展開されています。



2019年度定期総会の様子



当会顧問・野田市鈴木有市長の挨拶

【特別講演開催】

「博物館の環境管理について」

5月14日(日)、恒例の特別講演が総会終了後開催されました。今回は講師として就任2年目を迎えられた当関宿城博物館館長谷鹿栄一氏にご講演いただきました。日頃の展示品保管方法の体験を含め、「何のために、何を如何に注目する！注意する！」とポイント中のポイントについてのお話がありました。参加者からは、「このようなお話はなかなか聞けるチャンスがない！！」との絶賛の声。

ところで、何を如何に？ 気になるどころですね……

第一に大切なことは展示品(収藏品)の材質に合った「温度」と「湿度」の維持・管理！！博物館ではそのために各種方策がなされているとの事。収藏品管理って大変なんですね……！



講演中の谷鹿栄一館長

【編集後記】7月の川／河といえば「天の川：銀河」。西洋では「ミルキーウェイ(乳の道)」とも呼ばれていますが、日本人にとっては「七夕」にも登場する「天の川」の方に軍配が上がります。「七夕(たなばた)」は日本の「棚織津女(たなばたつめ)」伝説と中国の「牽牛星と織女(しょくじょ)星」伝説との合作とか……。また、7月7日(旧暦)に素晴らしい「天の川」を眺めるチャンスが少ないのか、韓国では当日の雨は再会を喜ぶ涙であり、翌日の雨は別れを惜しむ涙だと言われています。「悲恋も美談で幕を閉じる」のがお互いに良いようで……。暑い夏がやって来ました。熱中症には十分注意しましょう！
(広報・長岡)

【会員募集中】

資料請求先
記事/写真投稿先

千葉県立関宿城博物館友の会(事務局)

〒270-0201 千葉県野田市関宿三軒家143-4
TEL 04-7196-1400 FAX 04-7196-3737